

はなみずき



川崎市立南菅中学校
学校だより
2026年5月29日発行
第2号

学校 HP



自己肯定感を高める取り組み

校長 野島 隆行

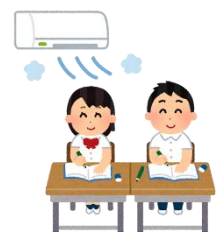
5月15日、第42回体育祭には保護者の皆様、ご来賓の地域の皆様には大勢のご参観をいただき、まことにありがとうございました。「一走入魂～一つ一つに思いを込めて～」のスローガンのもと、生徒たちは練習や準備の段階から学級やブロックでの勝利や自分自身が責任をもって役目を果たそうという思いをしっかりと持ってそれぞれの活動に取り組んできました。そうした思いが本番当日に見ている私たちにも強く伝わってきました。生徒が一生懸命走ったり、仲間と息を合わせている姿、うまくいってお互いに喜び合っている姿、係の活動に真剣に取り組んでいる姿、体育祭のどの場面にも生徒たちのたくましい姿や微笑ましい姿、感動的な姿を見ることができました。特に1ブロックおよそ100人で行う応援合戦は3年生中心に生徒たちが最初から最後まで構成や振り付けなどを考えて創り上げる集団演技です。自分たちで試行錯誤し、何度も修正しながら一つの演技を完成させたことは生徒たちの自信につながり、自己肯定感を高めることになったと思います。生徒たちには体育祭での経験を今後の学校生活の中でも生かし、また活躍する姿を見せてほしいと期待しています。

6月には3年生が修学旅行、2年生が東京校外学習、1年生がこどもの国での校外学習を行います。3年生は奈良と京都で、これまで授業で学んだ歴史や文化を実地で学ぶことで見聞を広めたり、自分たちで学習テーマを決め、事前学習した内容を確認したり、2泊3日の共同生活で望ましい人間関係の形成や社会性を身に付けることとなります。2年生は東京23区を主なステージとし、グループごとに首都東京についての学習課題を設け、その解決に向け、現地において協働して取り組む探究的な学習を行います。1年生は青葉区のこどもの国で、野外炊事やオリエンテーリングを行い、協力し合う活動を通じて仲間同士の絆を深め、クラスや学年の帰属意識や連帯感を高めます。各学年とも行動計画を作成したり、係の役割分担を通して、体育祭と同様に生徒が主体的に活動する取り組みになるようにしています。

いずれの活動も教育活動の一環として、生徒が多くの学びを得るとともに、生徒たちの笑顔がたくさん見られ、達成感や満足感を得て自己肯定感を高めることにつながってほしいと考えています。

エアコン設置工事

各教室でのエアコン新設・交換工事が授に支障がないような計画で順次進められています。暑さが厳しくなるこれからの時期に向けて、快適な学習環境が整い、生徒一人ひとりが安心して学校生活を送り、集中して授業に参加できるようになることを期待しています。



第42回 体育祭が行われました！！

5月15日（金）、南菅中学校第42回体育祭が行われました。ゴールデンウィーク明けから始まった体育祭練習、応援団を中心に声をかけ合いながら、仲間と共に練習に励む姿が見られました。そして本番当日は、どのブロックもこれまでの練習の成果を発揮し、熱気あふれる体育祭となりました。

100m走やリレー、学年種目では、競技に出場している仲間へ大きな声援を送り、ブロック一丸となって盛り上がる姿がとても印象的でした。応援合戦では、各ブロックが工夫を凝らした演舞を披露し、それぞれの個性と団結力が感じられる発表となりました。特に3年生が中心となって後輩を引っ張る姿、それに応えようとする1、2年生の姿から、ブロックの絆の深まりを感じることができました。

体育祭を通して得た、仲間とのつながりや達成感を、次のブロック行事である合唱コンクールにも繋げていきましょう。

